

宇治交配

緑山 (りよくざん)

味のよい、多側枝型中早生種

特性

① 草勢は極めて旺盛で初期生育が早く、草丈は低い方で倒伏せず茎も曲がりにくいです。主枝に直径12~15cmの花蕾が、その後側枝から直径8cmの花蕾が再び収穫できます。中早生種としては花蕾が大きく粒が小さく。ち密です。

② 耐暑・耐寒性に優れ、特に播種期の幅が広く、播種後100日前後で頂花蕾が、その後、上物の側枝花蕾も多くとれます。

通常7月中旬~9月上旬まき、春は2月上旬~3

③ 月上旬まきで良品が得られます。



栽培のポイント!

- ① 播種後25日前後の若苗定植がよく、育ちおくれた苗は定植しないでください。初期成育が旺盛ですから元肥重点にしてください。
- ② 長期側枝どり栽培においては、草勢を突て、肥切れをおこさぬように追肥してください。

下記標準栽培表参考に貴地の気候に合わせて栽培してください。

	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
中間地	●	×		■	□						
			●	×				■	□		
							●	×	〰	■	

● 播種 育苗 × 定植 — 生育 温床育苗

〰 トンネル ■ 収穫 □ 側枝花蕾収穫